# 大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和2年5月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・騒音・振動・交通量】

国 土 交 通 省 近 畿 地 方 整 備 局 大 阪 市 港 湾 局 大阪湾広域臨海環境整備センター

## 目 次

I	事後調査の概要	
	1. 調査概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	I - 1
	2. 工事の実施状況	I - 13
	3. 調査結果の概要	I - 14
Π	事後調査結果	
	1. 水質 (廃棄物処分場周辺) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Ⅱ- 1
	2. 大気質 (廃棄物搬入施設周辺) ······	Ⅱ- 7
	3. 騒音・振動(廃棄物搬入施設周辺) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Ⅱ- 16
	4. 交通量(廃棄物搬入施設周辺)	II - 24



## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和 2 年 5 月の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表一1(1)事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )	1点(南港中央公園局)	5月1日~31日	通年連続
窒素酸化物(NO <sub>2</sub> 、NO)			
浮遊粒子状物質(SPM)			
風向・風速			

## 表-1(2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目	5点×2層	5月14日	1回/月
水素イオン濃度(pH)	[1, 2, 3, 4, 5]		
化学的酸素要求量(COD)	上層:海面下1m		
溶存酸素量(DO)	下層:海底面上2m		
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
●その他の項目			
透明度			
水温			
塩分			
濁度			
浮遊物質量(SS)			
クロロフィルa			

表一1(3) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外(1))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
	放流水 1点		連続測定
水温			
水素イオン濃度(pH)		_	
化学的酸素要求量(COD)			
溶存酸素量(DO)			
浮遊物質量(SS)	放流水 1点	放流水 —	1回/週
不揮発性浮遊物質量(FSS)	内 水 1点	内水 5月12日、19日、26日	
水素イオン濃度(pH)	(処理原水)	放流水	1回/月
化学的酸素要求量(COD)		— —  内水	
全窒素(T-N)		5月12日	
全燐(T-P)		放流水	4回/年
n- ヘキサン抽出物質		一 一 一 一 一 一 一 一 一	(5月、8月、11月、2月)
大腸菌群数		5月12日	
透明度	護岸外周 3点×2層	5月14日	4回/年
水温	(護岸から30m)		(5月、8月、11月、2月)
塩分	[19, 20, 21]		
浮遊物質量(SS)	上層:海面下1m		
不揮発性浮遊物質量(FSS)	下層:海底面上2m		
水素イオン濃度(pH)			
化学的酸素要求量(COD)			
溶存酸素量(DO)			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
n- ヘキサン抽出物質	n- ^キサン抽出物質は上層のみ調査		
大腸菌群数	大腸菌群数は上層のみ調査		

※5/1(金)~5/31(日) 水処理施設運転停止及び還流運転の為、放流水のデータなし。

表-1(4) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周(2))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●健康項目等	放流水 1点	放流水	放流水、内水
カドミウム	内 水 1点	_	4回/年
全シアン	(処理原水)	内水	(5月、8月、11月、2月)
鉛	護岸外周 3点×2層	5月12日	
六価クロム	(護岸から30m)		護岸外周
砒素	[19, 20, 21]	護岸外周	4回/年
総水銀	上層:海面下1m	5月14日	(5月、8月、11月、2月)
アルキル水銀	下層:海底面上2m		
PCB			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
フェノール類			
銅			
亜鉛			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
陰イオン界面活性剤			
有機燐			
ほう素			
ふっ素			
アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、 亜硝酸化合物及び硝酸化合物)			
1,4-ジオキサン			
塩化ビニルモノマー	  塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレン		
1,2-ジクロロエチレン	は護岸外周のみ調査		
ダイオキシン類	ダイオキシン類は上層のみ調査	放流水	放流水 4回/年
		_	(5月、8月、11月、2月)
		内水	内水 2回/年
		——————————————————————————————————————	(8月、2月)
		護岸外周	護岸外周 1回/年
		<u> </u>	(8月)

※5/1(金)~5/31(日) 水処理施設運転停止及び還流運転の為、放流水のデータなし。

表一1(5) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

	似女(完美初处万场 <i>0</i> ) 连立门		
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度	6点(護岸から500m)×2層	5月14日	4回/年
水温	[13, 14, 15, 16, 17, 18]		(5月、8月、11月、2月)
塩分	上層:海面下1m		
濁度	下層:海底面上2m		
浮遊物質量(SS)			
不揮発性浮遊物質量(FSS)			
水素イオン濃度(pH)			
化学的酸素要求量(COD)			
溶存酸素量(DO)			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
クロロフィルa			
n-ヘキサン抽出物質	n-^キサン抽出物質は上層のみ調査		
大腸菌群数	大腸菌群数は上層のみ調査		
カドミウム			2回/年
全シアン			(8月、2月)
鉛			
六価クロム			
砒素			
総水銀			
アルキル水銀			
РСВ			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン		_	
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			
フェノール類			
銅			
亜鉛			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
陰イオン界面活性剤			
有機燐			
1,4-ジオキサン			
	1		l .

表-1(6) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成	4点(表層土)		2回/年
含水率	[2, 3, 4, 5]		(8月、2月)
強熱減量			
化学的酸素要求量(COD)			
硫化物		_	
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
酸化還元電位			

表一1(7) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目	1点(表層土)		2回/年
<u></u> 粒度組成	[15]		(8月、2月)
含水率			
強熱減量			
化学的酸素要求量(COD)			
硫化物			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
酸化還元電位			
●有害項目<含有量試験>			
アルキル水銀			
総水銀			
カドミウム			
鉛			
有機燐			
六価クロム			
砒素			
シアン			
PCB			
銅			
亜鉛			
ふっ化物			
トリクロロエチレン		_	
テトラクロロエチレン			
ベリリウム			
クロム			
ニッケル			
バナジウム			
有機塩素化合物			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
ダイオキシン類			
1,4-ジオキサン			

## 表-1(8) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動)

調査項目	調査範囲·地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル	1点(大阪南港野鳥園)		2回/年
低周波空気振動音圧レベル		_	(4月、10月)

## 表-1(9) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭)

_ , ,		· —- · · · · · · · · · · · · ·	
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度	1点(大阪南港野鳥園)		2回/年
臭気指数		_	(8月、9月)
特定悪臭物質濃度			

## 表-1(10) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 陸域生態系(鳥類))

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点	実施年に該当せず	4回/年(2年おきに実施)
	[a, b, c, d]	大心中に改当しり	(5月、6月、8月、2月)

表-1 (11) 事後調査の概要 (廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭)

	調査項目	調査筆	<b>⑥囲・地点</b>	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )	搬入ルート沿道			1週間×4回/年
	窒素酸化物(NO2、NO)	大阪基地	: 2点	5月8日~14日	(5月、8月、11月、2月)
	浮遊粒子状物質(SPM)	[No.2, 3]			
	風向・風速	堺基地	: 2点	5月16日~22日	
		[No.1, 2]			
		泉大津基地	: 2点	5月24日~30日	
		[No.A, B]			
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道			2回/年
		大阪基地	: 2点	5月8日	(操業時間帯に実施)
		[No.2, 3]			(5月、11月)
		堺基地	: 2点	5月20日	
		[No.1, 2]			
		泉大津基地	: 2点	5月25日	
		[No.A, B]			
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道			2回/年
		大阪基地	: 2点	5月8日	(操業時間帯に実施)
		[No.2, 3]			(5月、11月)
		堺基地	: 2点	5月20日	
		[No.1, 2]			
		泉大津基地	: 2点	5月25日	
		[No.A, B]			
交通量	廃棄物輸送車	搬入ルート沿道			4回/年
	一般車	大阪基地	:3点	5月8日	(操業時間帯に実施)
		[No.1, 2, 4]			(5月、8月、11月、2月)
			: 4点	5月20日	
		[No.1, 2, 3, 4			
		泉大津基地	: 3点	5月25日	
		[No.A, B, C]			
悪臭	臭気強度	敷地境界			2回/年
	臭気指数		: 2点(風上、風下)		(6月、8月)
		[No.5,6]			
			: 2点(風上、風下)	_	
		[No.5,6]			
			: 2点(風上、風下)		
		[No.D1, D2]			

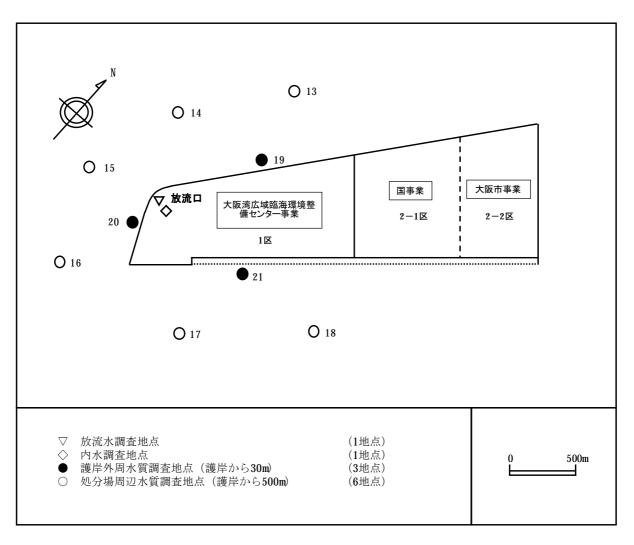


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点

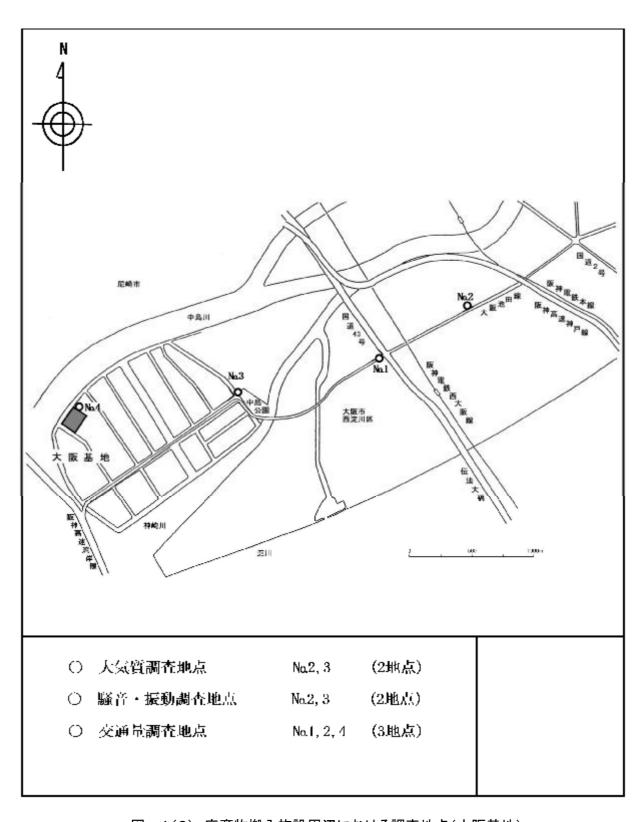


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地)

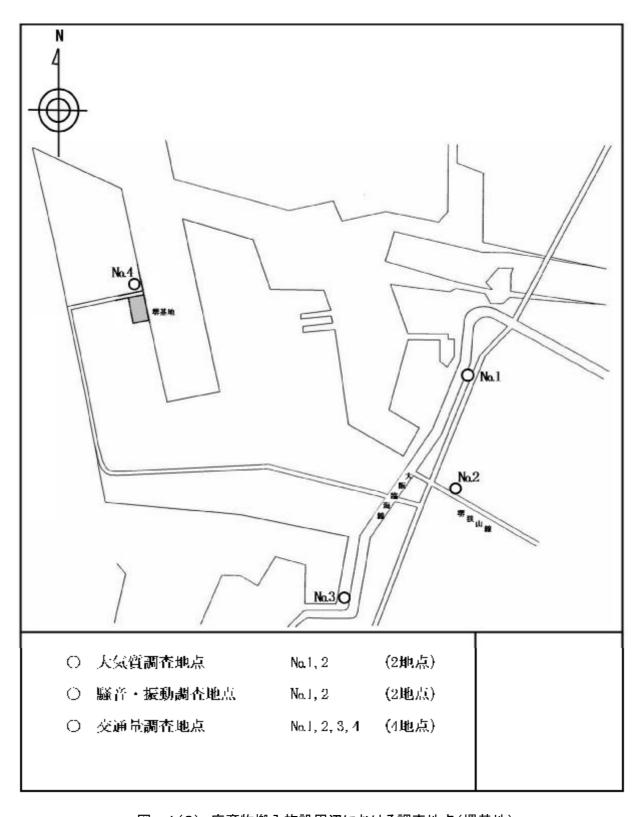


図-1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地)

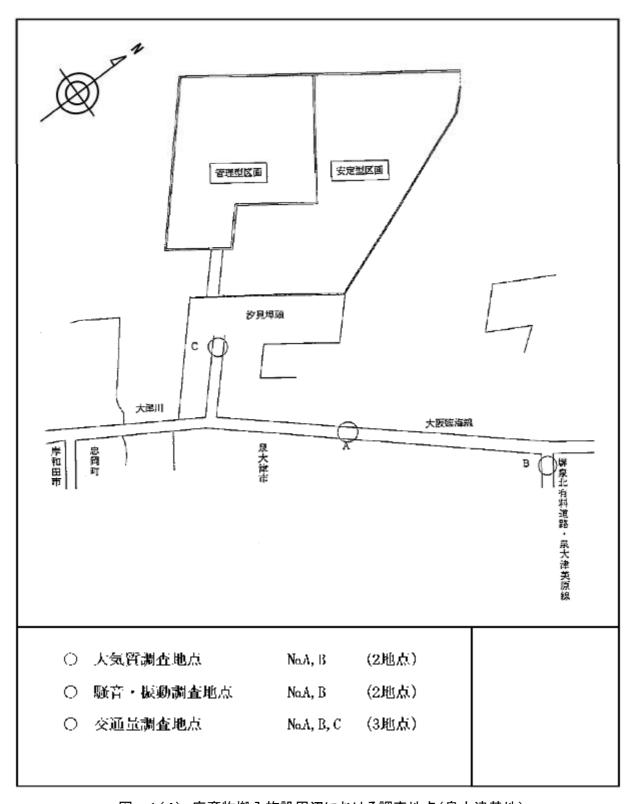
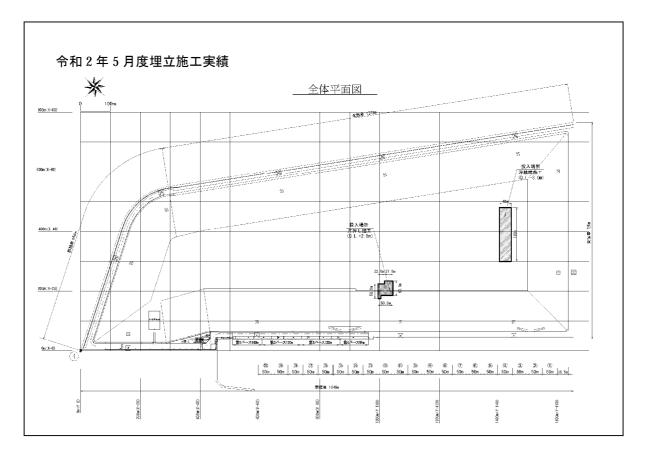


図-1(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地)

## 2. 工事の実施状況

令和2年5月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m³)	進捗率(%)
5,578,829	39.9

埋立容量(計画量): 13,975,000 m3

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

## 3. 調査結果の概要

## 廃棄物処分場の埋立に係る調査

## (1) 大気質

令和2年5月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

## (2) 水質

## ①一般項目

令和2年5月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】に記載

## ②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第6~10、12号]

### 1) 放流水(連続測定)

水処理施設運転停止及び還流運転の為、全て欠測である。

#### 2) 放流水、内水

• 放流水

水処理施設運転停止及び還流運転の為、全て欠測である。

内水

**SS** は、**2**~**6**mg/L (平均値 **4**mg/L) の範囲であった。

FSS は、1~2mg/L (平均値 2mg/L) の範囲であった。

pH は 7.5、COD は 34mg/L、T-N は 32mg/L、T-P は 0.09mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満(<0.5mg/L)、大腸菌群数は 0 個/cm³ であった。

健康項目等については、事後調査報告書(令和2年5月分【埋立中調査②】)で報告する。

## 3) 護岸外周

## ア) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層の全ての調査地点で3mg/L、下層で3~5mg/Lの範囲であった。

#### 4) 不揮発性浮遊物質量(FSS)

不揮発性浮遊物質量 (FSS) は上層で 1~2mg/L、下層で 3~4mg/L の範囲であった。

## ウ) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値:7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で  $8.1 \sim 8.2$ 、下層で  $7.9 \sim 8.0$  の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

## 工) 化学的酸素要求量(COD)【環境基準值:3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で  $2.1\sim2.3$ mg/L、下層で  $1.1\sim1.3$ mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

## t) 溶存酸素量(DO)【環境基準值:5mg/L以上】

溶存酸素量(DO)は上層の全ての調査地点で 10mg/L、下層で 5.8~7.0mg/L の範囲であり、 全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

### カ) **全窒素** (T-N) 【環境基準値: 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.45~0.82mg/L、下層で 0.25~0.29mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21 (0.82mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点  $13\sim18$ ) における水質調査の結果は、上層で  $0.40\sim1.4mg/L$  であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### ‡) 全燐 (T-P) 【環境基準値: 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で  $0.042\sim0.053$ mg/L、下層で  $0.028\sim0.034$ mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21(0.053 mg/L)、廃棄物等受入前の当海域(調査地点  $13\sim18$ )における水質調査の結果は、上層で  $0.033\sim0.18 mg/L$  であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

## ク) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値:検出されないこと】

 $\mathbf{n}$ -^キサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満(< $\mathbf{0.5mg/L}$ )であり、環境基準に適合していた。

#### ケ) 大腸菌群数

大腸菌群数は報告下限値未満( $<2.0\times10^{\circ}$  MPN/100mL) $\sim$ 7.0 $\times$ 10 $^{\circ}$ MPN/100mL の範囲であった。

#### 3)健康項目等

事後調査報告書(令和2年5月分【埋立中調査②】)で報告する。

## ②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

#### 1) 濁度

濁度は上層で 4~5 度(カオリン)、下層で 4~12 度(カオリン)の範囲であった。

#### 2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層で  $2\sim3$  mg/L、下層で  $4\sim11mg/L$  の範囲であった。

## 3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量 (FSS) は上層で報告下限値未満 (<1mg/L)  $\sim2mg/L$ 、下層で  $3\sim9mg/L$  の範囲であった。

### 4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値:7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で  $8.1 \sim 8.2$ 、下層で  $7.8 \sim 8.0$  の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

## 5) 化学的酸素要求量(COD) 【環境基準值:3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は、上層で  $2.1\sim2.4$ mg/L、下層で  $1.1\sim1.3$ mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

## 6) 溶存酸素量(DO) 【環境基準值:5mg/L以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で  $10\sim11 mg/L$ 、下層で  $4.9\sim6.1 mg/L$  の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 18(4.9mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域(調査地点  $13\sim18$ )における水質調査の結果は、下層で  $1.9\sim9.5mg/L$  であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

## 7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値: 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.31~0.84mg/L、下層で 0.20~0.35mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 18(0.84mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点  $13\sim18$ ) における水質調査の結果は、上層で  $0.40\sim1.4mg/L$  であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

## 8) 全燐 (T-P) 【環境基準値: 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で  $0.034 \sim 0.062$ mg/L、下層で  $0.025 \sim 0.034$ mg/L の範囲であり、上層では、一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 18(0.062 mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域(調査地点  $13\sim18$ )における水質調査の結果は、上層で  $0.033\sim0.18 \text{mg/L}$  であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### 9) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で  $9.0\sim15\,\mu$  g/L、下層で  $0.8\sim5.0\,\mu$  g/L の範囲であった。

#### 10) n- ヘキサン抽出物質【環境基準値:検出されないこと】

 $\mathbf{n}$ -^キサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満(< $\mathbf{0.5mg/L}$ )であり、環境基準に適合していた。

## 11) 大腸菌群数

大腸菌群数は報告下限値未満( $<2.0\times10^{\circ}MPN/100mL$ ) $\sim2.0\times10^{\circ}MPN/100mL$  の範囲であった。

## 12) カドミウム等

5月は実施せず。

## (3) 底質

5月は実施せず。

## (4)騒音・低周波空気振動

5月は実施せず。

## (5) 悪臭

5月は実施せず。

## (6) 陸域生態系(鳥類)

5月は実施せず。

## 廃棄物搬入施設に係る調査

#### (1) **大気質** 「大気質様式第9~16号]

#### 1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 1.9m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は 2.5m/sec であった。

## 2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.2m/sec であった。

d) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西北西であり、平均風速は 1.3m/sec であった。

## 3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.5m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南西であり、平均風速は 1.2m/sec であった。

## (2) 騒音•振動

## 1) 大阪基地

## ① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は  $68.1\sim69.8$ dB(平均 69dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値 (75dB)以下であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 53.2~63.8dB(平均 59dB)であり、環境基準値(65dB)・要請限度値 (75dB)を下回っていた。

#### ② 振動

測定点 $N_0$ .2 における振動レベル( $L_{10}$ )は  $42\sim48$ dB(平均 45dB)であり、測定点 $N_0$ .3 では  $34\sim40$ dB(平均 37dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(65dB)を下回っていた。

#### 2) 堺基地

#### ① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

騒音レベル( $L_{\text{Aeq}}$ )は 74.0~76.3dB(平均 75dB)であり、要請限度値(75dB)を超過していなかったが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が0~0.6%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点(№.2)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は  $62.0\sim65.5$ dB(平均 64dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

### ② 振動

測定点 $N_0$ .1 における振動レベル( $L_{10}$ )は 47~51dB(平均 49dB)であり、測定点 $N_0$ .2 では 38~44dB(平均 42dB)であった。両地点( $N_0$ .1、 $N_0$ .2)の振動レベルはそれぞれの要請限度値 (65dB、70dB)を共に下回っていた。

## 3) 泉大津基地

### ① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は  $67.1\sim69.4dB$ (平均 69dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 70.2~72.4dB(平均 71dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1 時間値では、15,16 時を除く全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、 この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が 0~0.8%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

#### ② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル( $L_{10}$ )は  $41\sim46$ dB(平均 45dB)であり、測定点 No. Bでは  $36\sim41$ dB(平均 40dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(70dB)を下回っていた。

#### (3) **交通量** [交通量様式第1~2号]

#### 1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点(No.1)

時間交通量は 967~1,346 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~6 台で推移し、測定日の 廃棄物輸送車総交通量は 21 台/10hr で、総交通量(11,493 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと 考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 948~1,434 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の 廃棄物輸送車総交通量は 10 台/10hr で、総交通量(10,978 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと 考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は  $115\sim228$  台、廃棄物輸送車の時間交通量は  $0\sim30$  台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 124 台/10hr で、総交通量(1,678 台/10hr)に占める割合は 7.4%であった。

#### 2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 2,132~3,318 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~14 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 46 台/10hrで、総交通量(25,720 台/10hr)に占める割合は 0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 1,171~1,442 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~2 台で推移し、測定日の 廃棄物輸送車総交通量は 12 台/10hr で、総交通量(12,738 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと 考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は 1,778~2,994 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の 廃棄物輸送車総交通量は 24 台/10hr で、総交通量(21,690 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと 考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は $0\sim70$ 台、廃棄物輸送車の時間交通量は $0\sim70$ 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は255台/9hrで、総交通量(285台/9hr)に占める割合は89.5%であった。

#### 3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 1,749~3,389 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~9 台で推移し、測定日の 廃棄物輸送車総交通量は 48 台/10hr で、総交通量(23,052 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと 考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 659~933 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 20 台/10hr で、総交通量(7,904 台/10hr)に占める割合は 0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は  $93\sim300$  台、廃棄物輸送車の時間交通量は  $0\sim25$  台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 140 台/10hr で、総交通量(2,228 台/10hr)に占める割合は 6.3%であった。

### (4) 悪臭

5月は実施せず。

## 《参考》環境基準等(本報告関係分)

#### 1. 環境基準

#### (1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、
(SO <sub>2</sub> )	1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³以下であり、かつ、
(SPM)	1 時間値が 0.20mg/m³以下であること。

## (2) 水質 (海域)

類型	項目	基準値
	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
D.	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
В	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質(油分等)	検出されないこと
ш	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
Ш	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下

- 注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全 窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。
  - 2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。 公共用水域における環境基準 (BOD 又は COD) の評価方法について (昭和 52 年環水管 52 号)
    - (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。 なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75% 水質値」を用いるものとする。

**75%**水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ $0.75 \times n$ 番目 (nは日間平均値のデータ数) のデータ値をもって75%水質値 $(0.75 \times n$ 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる) とする。

- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について 環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と 同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基 準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断 方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

## (3) 騒音(道路に面する地域)

廃棄物	測定地点	用途	地域	騒音に係る 環境基準値 (dB)		
搬入施設	例足地点	地域	区分	区域区分	基準	
大阪	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70	
基地	No.3 (中島公園近傍)	第 1 種 住居	(2)	В	65	
堺	No.1 (大阪臨海線沿道)	第 1 種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70	
基地	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線 道路 (4)	特例	70	
泉大津	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70	
基地	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	70	

- 注:1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。
  - (昼間) 騒音に係る環境基準 : 午前6時から午後10時まで
  - 2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に 近接する空間」のことである。 ( ) 内は面する道路の車線数である。
  - 3. 区域区分は以下のとおりである。
    - 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
    - B地域(第1種住居地域)のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
  - 4. 騒音に係る環境基準は $L_{Aeq}$ によるものである。

## 2. 規制基準値等

## (1) 水質(放流水)

処分場	項目	基準値	管理目標値
	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
管	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L 以下
理 型	浮遊物質量 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L 以下
最	全窒素 (T-N)	120mg/L(日間平均 60mg/L)以下	30mg/L 以下
終処	全 <b>烯</b> (T-P)	<b>16mg/L</b> (日間平均 <b>8mg/L</b> )以下	4mg/L以下
分場	ノルマルヘキサン抽出物質 含有量(n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L以下 動植物油脂類含有量:30mg/L以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm³以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令 別表第一より抜粋
  - 2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

## (2) 騒音・振動 (要請限度)

廃棄物	測定地点		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	自動車騒音の 要請限度 (dB(A))		道路交通振動の 要請限度 (dB)		
搬入施設	例足地杰			区域 区分	限度	区域 区分	限度	
大阪	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	b	75	1 75	第1種	65
基地	No.3 (中島公園近傍)	第 1 番	ט	73	分工生	03		
堺 基	No.1 (大阪臨海線沿道)	第 1 種 住居	幹線 道路 (6)	b	- 75	第1種	65	
地	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣商業	幹線 道路 (4)	С		第2種	70	
泉大津基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	С	75	第2種	70	
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	С	75	第2種	70	

注:1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。

(昼間) 自動車騒音の要請限度 : 午前6時から午後10時まで

道路交通振動の要請限度 : 午前6時から午後9時まで

- 2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」の ことである。 ( ) 内は面する道路の車線数である。
- 3. 区域区分は以下のとおりである。

(自動車騒音の要請限度) b 区域(第1種住居地域、準住居地域)のうち車線を有する道路に面する区域 c 区域(準工業地域)のうち車線を有する道路に面する区域

(道路交通振動の要請限度) 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域

近隣商業地域、準工業地域は第2種区域

4. 道路交通騒音の要請限度は $L_{Aeq}$ 、道路交通振動の要請限度は $L_{10}$ によるものである。

## 3. 廃棄物等受入前調査結果 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質 (処分場周辺))

		廃棄物等受入前調査			
	区 分	(平成 <b>20</b> 年 <b>5,8,11</b> 月、平成 <b>21</b> 年 <b>2,5,8</b> 月)			
項目		処分場周辺(調査地点 13~18)			
		最小値 ~ 最大値	平均値		
		(m/n)	(m/n)		
水素イオン濃度	上層	$8.0 \sim 8.7 \ (19/36)$	_		
(pH) [-]	下層	$7.8 \sim 8.3 \ (0/36)$	_		
		$2.1 \sim 8.1$	4.3 ~ 5.8		
化学的酸素要求量	上層	(26/36)	(6/6)		
(COD) [mg/L]	下層	$1.5$ $\sim$ $3.3$	$2.4$ $\sim$ $3.0$		
. , ,	1 /官	(3/36)	(0/6)		
次去歌 丰 目.	上層	7.5 $\sim$ 12	$9.1$ $\sim$ $9.8$		
溶存酸素量	/E	(0/36)			
(DO) [mg/L]	下層	$1.9 \sim 9.5 \ (9/36)$	$5.8$ $\sim$ $7.0$		
n-ヘキサン抽出物質		<0.5 ~ <0.5	<0.5 ~ <0.5		
[mg/L]	上層	(0/36)	V0.0		
全窒素	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92		
		0.10	(6/6)		
$ (T-N) \qquad [mg/L] $	下層	$0.18 \sim 0.79$	$0.32 \sim 0.44 \ (0/6)$		
	I. 🖂	$0.033 \sim 0.18$	$0.067 \sim 0.097$		
全燐	上層		(6/6)		
(T-P) [mg/L]	下層	0.014 ~ 0.16	$0.034 \sim 0.075 \ (4/6)$		

注) 1.「最大~最小」の値は、調査地点 13~18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。

<sup>2.</sup> m:環境基準を満たしていないデータ数、n:総データ数を示す。

<sup>3.「</sup>平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

Ⅱ 事後調査結果

## 水質調査結果(放流水(連続測定:総括))

[令和2年 5月分]

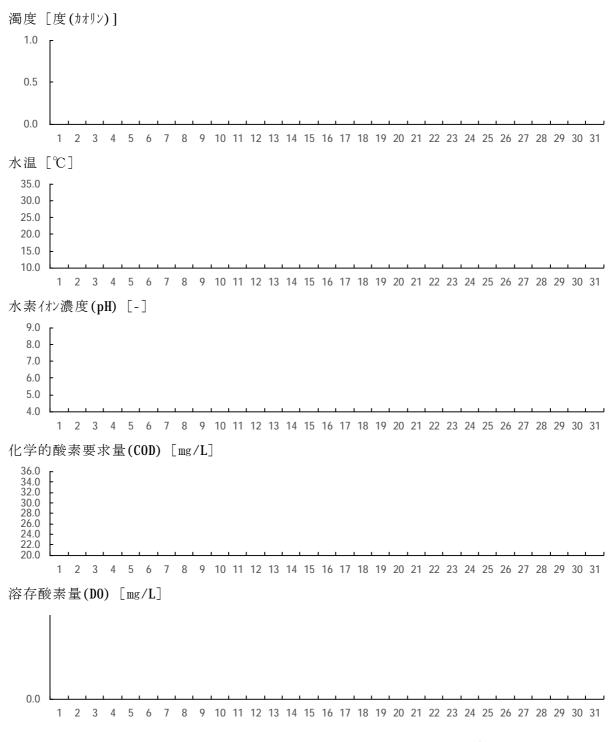
	区分	放流水			
項目		最小値	$\sim$	最大値	平均値
濁度	[度(カオリン)]		~		
水温	[°C]		~		
рН	[-]		~		
COD	[mg/L]		~		
DO	[mg/L]		$\sim$		

## 特記事項

5/1(金)~5/31(日) 水処理設備運転停止及び還流運転の為、放流水のデータなし。

## 水質調査結果 (放流水 (連続測定))

[令和2年 5月分]



※5/1(金)~5/31(日) 水処理施設運転停止及び還流運転の為、放流水のデータなし。

## 水質様式第8号

# 水質調査結果(放流水、内水①)[令和2年 5月分]

	区分		放流水			内水	
	項目	時刻	SS	FSS	時刻	SS	FSS
調査日		时刻	[mg/L]	[mg/L]		[mg/L]	[mg/L]
5/12	(火)				9: 50	2	1
5/19	(火)				9:40	3	2
5/26	(火)				9: 40	6	2
平均	値				_	4	2
最小	値	_				2	1
最大	値					6	2

# 特記事項

5/1(金)~5/31(日) 水処理施設運転停止及び還流運転の為、放流水のデータなし。

### 水質様式第9号

### 水質調査結果(放流水、内水②)[令和2年 5月分]

調查日: 令和2年5月12日

		H)-13 III. [-	. 13 1 1 2 1 0 / 3 1 2 1
項目	区分	放流水	内水
時刻			9: 50
рН	[-]		<b>7.5(18</b> °℃)
COD	[mg/L]		34
T - N	[mg/L]		32

## 特記事項

5/1(金)~5/31(日) 水処理施設運転停止及び還流運転の為、放流水のデータなし。

### 水質様式第10号

### 水質調査結果(放流水、内水③)[令和2年 5月分]

調査日:令和2年5月12日

			<b></b>	. 77 /112 午 3 月 12 日
項目		区分	放流水	内水
時刻				9: 50
T-P		[mg/L]		0.09
n- ヘキサン抽と		[mg/L]		< 0.5
	鉱油類含有量	[mg/L]		< 0.5
	動植物油脂含有量	[mg/L]		< 0.5
大腸菌群鹨		[個/cm <sup>3</sup> ]		0

### 特記事項

 $5/1(金) \sim 5/31(日)$  水処理施設運転停止及び還流運転の為、放流水のデータなし。

# 水質調査結果(護岸外周①)[令和2年 5月分]

調査日:令和2年5月14日

						19.4	. H . TI THA	1 4/4 1:
項目	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
時刻		12:10	11:25	10:20		-		-
透明度	[m]	2.8	2.8	3.2	2.8	~	3. 2	2.9
水温		16. 7	18.3	15.1	15. 1	$\sim$	18. 3	16. 7
	$[\infty]$	15. 1	15.0	15.0	15.0	$\sim$	15. 1	15.0
塩分		28.6	27. 9	25.1	25. 1	$\sim$	28.6	27. 2
	[-]	32.0	32. 1	32.0	32.0	$\sim$	32.1	32.0
浮遊物質量(	ss)	3	3	3	3	~	3	3
	[mg/L]	3	5	4	3	$\sim$	5	4
不揮発性浮遊!	物質量	2	1	1	1	$\sim$	2	1
(FSS)	[mg/L]	3	4	4	3	$\sim$	4	4
水素イオン濃原	度	8. 2	8. 2	8.1	8. 1	$\sim$	8. 2	8. 2
(pH)	[-]	8. 0	7.9	7.9	7. 9	$\sim$	8.0	7. 9
化学的酸素要:	求量	2.1	2. 1	2.3	2. 1	$\sim$	2.3	2.2
(COD)	[mg/L]	1.3	1.1	1.3	1.1	$\sim$	1.3	1.2
	濃度	10	10	10	10	$\sim$	10	10
溶存酸素量	[mg/L]	6. 1	7.0	5.8	5.8	$\sim$	7. 0	6.3
(DO)	飽和度	122	126	123	122	~	126	124
	[%]	74	85	70	70	$\sim$	85	76
全窒素		0.51	0.45	0.82	0. 45	$\sim$	0.82	0. 59
(T-N)	[mg/L]	0. 29	0. 25	0.26	0. 25	$\sim$	0. 29	0. 27
全燐		0.042	0.044	0.053	0.042	$\sim$	0.053	0.046
(T-P)	[mg/L]	0.028	0.034	0.033	0. 028	$\sim$	0.034	0. 032
n-ヘキサン抽出物タ	質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	$\sim$	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [1	MPN/100mL]	7. $0 \times 10^{0}$	<2. $0 \times 10^{0}$	$4.0\times10^{0}$	<2. $0 \times 10^{0}$	~	$7.0\times10^{0}$	4. $3 \times 10^{0}$

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m)

下段:下層(海底面上2m) 但し、n-^キサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

# 水質様式第 16 号

# 水質調査結果(処分場周辺①)[令和2年 5月分]

調査日:令和2年5月14日

								H/	7111	3·  HW	年5月14日
項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値	~	最大値	平均値
時刻		12:27	11:52	11:40	11:05	10: 45	10:10		-		-
透明度	[m]	2.8	3. 2	3. 2	3. 0	3. 2	2. 5	2.5	~	3. 2	3.0
水温		18.3	18. 4	18. 2	17.8	18. 2	17. 9	17.8	$\sim$	18. 4	18.1
	[℃]	15. 1	15.4	15.3	15. 1	15. 2	15. 0	15.0	$\sim$	15. 4	15.2
塩分		29. 4	28.7	28.6	27.4	27.5	24. 1	24. 1	$\sim$	29. 4	27.6
	[-]	32.0	32.2	32.2	32.2	32.3	32. 2	32.0	$\sim$	32. 3	32.2
濁度		5	5	4	4	5	4	4	$\sim$	5	5
[]	度 (カオリン)]	7	6	12	4	5	6	4	$\sim$	12	7
浮遊物質量		3	3	2	2	2	3	2	~	3	3
(SS)	[mg/L]	6	6	11	4	4	6	4	$\sim$	11	6
不揮発性浮遊!	物質量	2	<1	1	<1	<1	<1	<1	$\sim$	2	1
(FSS)	[mg/L]	6	5	9	4	3	5	3	$\sim$	9	5
水素イオン濃	度	8. 2	8.2	8. 2	8. 1	8. 2	8. 1	8. 1	$\sim$	8. 2	8. 2
(pH)	[-]	8.0	8.0	7.9	7.9	7.9	7.8	7.8	$\sim$	8. 0	7.9
化学的酸素要	求量	2.4	2.1	2. 1	2. 1	2.2	2. 3	2.1	$\sim$	2.4	2.2
(COD)	[mg/L]	1.3	1.2	1.1	1.1	1.2	1. 3	1.1	$\sim$	1. 3	1.2
	濃度	10	11	10	10	10	10	10	$\sim$	11	10
溶存酸素量	[mg/L]	5.0	6.1	6.0	5.9	5.7	4. 9	4. 9	$\sim$	6. 1	5.6
(DO)	飽和度	127	139	126	124	125	122	122	$\sim$	139	127
	[%]	61	74	73	71	69	59	59	$\sim$	74	68
全窒素		0.31	0.40	0.48	0. 56	0.45	0.84	0.31	$\sim$	0.84	0.51
(T-N)	[mg/L]	0.23	0. 26	0. 20	0.34	0.35	0. 33	0. 20	$\sim$	0. 35	0.29
全燐		0. 035	0.036	0.034	0.039	0.038	0.062	0.034	$\sim$	0.062	0.041
(T-P)	[mg/L]	0. 028	0.027	0.029	0.025	0.025	0.034	0.025	$\sim$	0. 034	0.028
クロロフィル	a	15	14	13	10	15	9. 0	9. 0	$\sim$	15	13
(chl.a)	[ \( \mu \) g/L]	5.0	3.0	2.0	2.1	1.3	0.8	0.8	$\sim$	5.0	2.4
n-ヘキサン抽出物	質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	$\sim$	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [1	MPN/100mL]	<2. $0 \times 10^{0}$	$<2.0\times10^{0}$	$2.0\!\times\!10^{0}$	<2. $0 \times 10^{0}$	$<2.0\times10^{0}$	<2. $0 \times 10^{0}$	$< 2.0 \times 10^{0}$	) ~	$2.0 \times 10^0$	$2.0\times10^{0}$

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m) 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

# 大気質様式第9号(廃棄物搬入施設関連)

### 大気質測定結果総括表(大阪基地)[令和2年5月分]

項	測 定 点	No. 2	No. 3
=	有効測定日数 (日)	7	7
酸化	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数 (日)	7	7
-	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
窒	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数 (日)	7	7
粒子	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数 (日)	0	0
状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

### 大気質測定結果総括表(堺基地)[令和2年5月分]

項	測定点目	No. 1	No. 2
_	有効測定日数 (日)	7	7
酸化	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数 (日)	7	7
=	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
窒	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮游	有効測定日数 (日)	7	7
粒子	日平均値が <b>0.10mg/m³</b> を超えた日数 (日)	0	0
状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

#### 大気質測定結果総括表(泉大津基地)[令和2年5月分]

項	測 定 点 目	No. A	No. B
_	有効測定日数 (日)	7	7
酸化	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数 (日)	7	7
-	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
窒	測定時間数 (時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数 (日)	7	7
粒子	日平均値が <b>0.10mg/m³</b> を超えた日数 (日)	0	0
状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

### 大気質様式第10号(廃棄物搬入施設関連)

### 二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[令和2年5月分]

測 定 点	No. 2		No. 3	
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 <b>(ppm)</b>	日平均値 <b>(ppm)</b>	1時間値の 最高値 (ppm)
日 8 (金) 9 (土) 10 (日) 別 11 (月) 12 (火) 値 13 (木)	0. 006 0. 006 0. 005 0. 007 0. 007 0. 007 0. 007	0. 007 0. 008 0. 010 0. 010 0. 009	0. 005 0. 005 0. 005 0. 007 0. 007 0. 006 0. 007	0. 007 0. 008 0. 006 0. 010 0. 010 0. 008 0. 010
有 効 測 定 日 数 (日)		7	0.007	
測 定 時 間 (時間)	10	38	16	38
期 間 平 均 値 (ppm)	0.006		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)	0.007		0.007	
1時間値の最高値 (ppm)	0. 011		0.010	
1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	(	)	(	)
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	(	)	(	)

### 二酸化硫黄測定結果(堺基地)[令和2年5月分]

	TESTON L 13 TH	2 107171		
測 定 点	No	. 1	No.	2
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 <b>(ppm)</b>	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 <b>(ppm)</b>
日 16 (土) 17 (日) 18 (月) 別 19 (火) 20 (水) 値 21 (木) 22 (金)	0. 004 0. 009 0. 007 0. 007 0. 006 0. 006	0. 015 0. 012 0. 010 0. 008 0. 008	0. 003 0. 006 0. 005 0. 004 0. 005 0. 004 0. 004	0. 005 0. 011 0. 010 0. 006 0. 006 0. 006 0. 005
有効測定日数 (日)		7	,	7
測 定 時 間 (時間)	10	38	16	38
期間平均値(ppm)	0. (	006	0.0	004
日平均値の最高値 (ppm)	0.009		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)	0. (	015	0.0	)11
1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	(	)	(	)
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	(	)	(	)

## 二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[令和2年5月分]

一致心则及例之相不\水/	47 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	IH~   0/1//			
測 定 点	No.	.A	No. B		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 <b>(ppm)</b>	日平均値 <b>(ppm)</b>	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 24 (日)	0.005		0.006	0.007	
口 25 (月) 26 (火)	0. 005 0. 004		0. 006 0. 005	0. 008 0. 007	
別 27 (水)	0. 004		0.004	0.007	
28 (木)	0. 005		0.005	0.007	
値 29 (金)	0.006		0.005	0.008	
30 (±)	0. 005	0.008	0.004	0.007	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	88	
期間平均値(ppm)	0. (	005	0.0	005	
日平均値の最高値 (ppm)	0. (	006	0.006		
1時間値の最高値 (ppm)	0. (	009	0. (	008	
1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	(	)	(	)	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	(	)	(	)	
·	·				

# 大気質様式第11号(廃棄物搬入施設関連)

### 一酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和2年5月分]

測 定 点	No.		No. 3		
項目	日平均値 <b>(ppm)</b>	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 8 (金) 9 (土) 10 (日) 別 11 (月) 12 (火) 値 13 (水) 14 (木)	0. 004 0. 005 0. 002 0. 010 0. 005 0. 004 0. 007	0. 012 0. 016 0. 006 0. 031 0. 014 0. 010 0. 029	0. 004 0. 004 0. 002 0. 010 0. 005 0. 004 0. 009	0. 015 0. 015 0. 004 0. 036 0. 013 0. 010 0. 024	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	1	7	7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	38	
期間平均値(ppm)	0.0	005	0. (	006	
日平均値の最高値 (ppm)	0. (	)10	0. (	)10	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0	)31	0. (	)36	

#### 一酸化窒素測定結果(堺基地)[令和2年5月分]

敢心重亲例是相关(邻至地)[1]相2年3月7]										
		測	定	<u> </u>	点	No.	. 1	No. 2		
		項		E	1	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 <b>(ppm)</b>	1 時間値の 最高値 <b>(ppm)</b>	
日	1	l6 (= l7 (	∃)			0. 004 0. 004	0. 013 0. 011	0. 001 0. 005		
別	1	l8 (月 l9 (タ	k)			0. 012 0. 014	0.043	0. 009 0. 012	0. 039 0. 038	
値	2	20 (7 21 (7 22 (4	<b>∤</b> (			0. 010 0. 016 0. 006	0.034	0. 010 0. 014 0. 005	0. 034	
有	効 浿			数	(日)		7	0.003		
測	定	時	間		(時間)	16	38	16	38	
期	間	平	均	値	(ppm)	0.009 0.008				
日平	均值	直の最	最高值	直	(ppm)	0.0	016	0. (	)14	
1 時	計間値	直の最	最高值	直	(ppm)	0.0	043	0.0	)39	

### 一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和2年5月分]

測 定 点	No.	.A	No. B				
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)			
日 24 (日) 25 (月)	0.003 0.008		0. 001 0. 004	0. 005 0. 022			
別 26 (火) 別 27 (水)	0. 011 0. 011	0. 050 0. 033	0. 003 0. 002	0. 011 0. 003			
28 (木)	0. 012 0. 014	0.071	0. 006 0. 007	0. 019 0. 021			
値 29 (金) 30 (土)	0.014		0.007				
有 効 測 定 日 数 (日)		7	,	1			
測 定 時 間 (時間)	16	68	16	88			
期間平均値(ppm)	0.010 0.004						
日平均値の最高値 (ppm)	0.0	014	0. (	007			
1時間値の最高値 (ppm)	0.0	071	0. (	)22			

## 大気質様式第12号(廃棄物搬入施設関連)

#### 二酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和2年5月分]

測 定 点	No.		No.	. 3
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 8 (金) 9 (土) 10 (日) 別 11 (月) 12 (火) 値 13 (水) 14 (木)	0. 014 0. 017 0. 009 0. 023 0. 020 0. 015 0. 023	0. 030 0. 018 0. 042 0. 036 0. 030	0. 008 0. 022 0. 022 0. 015	0. 016 0. 036 0. 041 0. 030
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7
測 定 時 間 (時間)	10	68	10	38
期間平均値(ppm)	0.0	017	0.0	017
日平均値の最高値 (ppm)	0.0	023	0.0	)25
1時間値の最高値 (ppm)	0.0	042	0.0	042
1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	(	0	(	)
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	(	0	(	)
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	(	0	(	)
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	(	0	(	)

### 二酸化窒素測定結果(堺基地)[令和2年5月分]

測 定 点	No.	. 1	No.	. 2
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 16 (土) 17 (日) 18 (月) 別 19 (火) 20 (水) 値 21 (木) 22 (金)	0. 015 0. 014 0. 020 0. 024 0. 019 0. 021 0. 014	0. 023 0. 052 0. 045 0. 032 0. 032	0. 020 0. 020 0. 018 0. 017	0. 053 0. 039 0. 027 0. 028
有 効 測 定 日 数 (日)		7	0.010	
測 定 時 間 (時間)	10	68	10	38
期 間 平 均 値 (ppm)	0.0	018	0.0	016
日平均値の最高値 (ppm)	0.0	024	0.0	)20
1時間値の最高値 (ppm)	0.0	052	0.0	053
1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	(	0	(	)
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	(	0	(	)
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	(	0	(	)
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	(	0	(	)

#### 二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和2年5月分]

	·产坐地/[   1/	ine to ロフリュ		
測 定 点	No	. A	No.	В
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 <b>(ppm)</b>
日 24 (日) 25 (月) 26 (火) 別 27 (水) 28 (木) 値 29 (金) 30 (土)	0.006 0.014 0.019 0.017 0.018 0.021 0.014	0. 024 0. 033 0. 033 0. 048 0. 039	0. 006 0. 012 0. 015 0. 007 0. 016 0. 020 0. 012	0. 027 0. 013 0. 037 0. 038
有 効 測 定 日 数 (日)	,	7		7
測 定 時 間 (時間)	10	68	10	38
期間平均値(ppm)	0. (	016	0.0	)12
日平均値の最高値 (ppm)	0. (	021	0.0	)20
1時間値の最高値 (ppm)	0. (	048	0.0	)38
1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	(	0	(	)
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	(	0	(	)
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	(	0	(	)
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	(	0	(	)

## 大気質様式第13号(廃棄物搬入施設関連)

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[令和2年5月分]

測 定 点		No. 2			No. 3	
	日平均値	日平均値		日平:	均値	, thunt o
項目		NO <sub>2</sub> / (0+NO <sub>2</sub> ) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 8 (金) 9 (土) 10 (日) 別 11 (月) 12 (火) 値 14 (木) 有 効 測 定 日 数 (日)	0. 018 0. 022 0. 011 0. 033 0. 025 0. 019 0. 030	77. 8 77. 3 81. 8 69. 7 80. 0 78. 9 76. 7	0. 034 0. 046 0. 021 0. 062 0. 042 0. 038 0. 069	0. 015 0. 019 0. 010 0. 032 0. 027 0. 019 0. 034	73. 3 78. 9 80. 0 68. 8 81. 5 78. 9 73. 5	0. 037 0. 038 0. 019 0. 068 0. 048 0. 040 0. 061
有 効 測 定 日 数 (日)       測 定 時 間 (時間)		168			168	
期間平均値(ppm)	0.023				0. 022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.033			0.034	
1時間値の最高値 (ppm)		0.069			0.068	
期間平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		73.9			77.3	

#### 窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[令和2年5月分]

至系的L初(NOTNO2)則定和宋(外基地)[中和2中3月7]							
測 定 点		No. 1			No. 2		
	日平均値		1 吐眼体の	日平均値		1 吐眼体の	
項目	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 16 (土) 17 (日) 18 (月) 別 19 (火) 20 (水) 位 21 (木) 22 (金)	0. 019 0. 018 0. 032 0. 038 0. 030 0. 037 0. 020	77. 8 62. 5 63. 2 63. 3 56. 8 70. 0	0. 040 0. 030 0. 089 0. 088 0. 052 0. 061 0. 081	0. 011 0. 021 0. 028 0. 032 0. 028 0. 031 0. 019		0. 024 0. 039 0. 092 0. 071 0. 046 0. 056 0. 078	
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7		
測 定 時 間 (時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.028			0.024		
日平均値の最高値 (ppm)	0.038		0. 032				
1時間値の最高値 (ppm)		0.089			0.092		
期間平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		64. 3			66. 7		

#### 窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[令和2年5月分]

測 定 点		No. A			No. B	
	日平均値		******	日平	均値	
項目	(ррт)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 24 (日)	0.009 0.022	66. 7 63. 6	0. 018 0. 067	0.007	85. 7 80. 0	0. 020 0. 053
口 25 (月) 26 (火)	0. 022		0.087	0. 015 0. 018	80. 0 83. 3	0.033
別 27 (水)	0.028	60.7	0.065	0.009	77.8	0.016
28 (木)	0.031	58. 1	0.119	0.022	72.7	0.056
値 29 (金) 30 (土)	0. 035 0. 023		0. 108 0. 070	0. 027 0. 017	74. 1 70. 6	0. 059 0. 052
有効測定日数 (日)	0.023	7	0.070	0.017	70.0	0.002
測 定 時 間 (時間)	168				168	
期間平均値(ppm)		0.025			0.016	
日平均値の最高値 (ppm)	0. 035 0. 027					
1時間値の最高値 (ppm)		0.119	·		0.059	•
期間平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		64.0	, in the second		75.0	

注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば ( ) 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。 2. $N_{02}/(N_0+N_{02})$ の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO2/(NO+NO2)

 $=(N0及びN0_2$ が同時測定されている時間のN02濃度のE(期間)間にわたる総和 $)/(N0及びN0_2$ が同時測定されている時間のE(00人)E(00人のE(00人のE(00人のE(00人)E(00人のE(00人のE(00人)E(00人のE(00人のE(00人)E(00人のE(00人のE(00人のE(00人)E(00人のE(00人のE(00人のE(00人)E(00んのE(00人のE(00人)E(00人のE(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人のE(00人)E(00人)E(00人のE(00人)E(00人)E(00人のE(00人)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E(00)E

## 大気質様式第14号(廃棄物搬入施設関連)

### 浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[令和2年5月分]

測 定 点	No	. 2	No. 3		
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1時間値の 最高値 (mg/m³)	
日 8 (金) 9 (土) 10 (日) 別 11 (月) 12 (火) 値 13 (水) 14 (木)	0. 014 0. 013 0. 017 0. 024 0. 026 0. 025 0. 015	0. 032 0. 033 0. 046 0. 051 0. 058	0. 015 0. 015 0. 014 0. 022 0. 025 0. 028 0. 017		
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)	10	68	10	88	
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0. (	019	0. 020		
日平均値の最高値 (mg/m³)	0. (	026	0.0	)28	
1時間値の最高値 $(mg/m^3)$	0. (	058	0.0	)58	
1 時間値が <b>0.20mg/m³</b> を超えた時間数 (時間)	(	0	(	)	
日平均値が <b>0.10mg/m³</b> を超えた日数 (日)	(	0	(	)	

### 浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[令和2年5月分]

		1H207171		
測 定 点	No	. 1	No.	2
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 16 (土) 17 (日) 18 (月) 別 19 (火) 20 (水) 値 21 (木) 22 (金)	0. 012 0. 021 0. 018 0. 015 0. 016 0. 007 0. 013	0. 044 0. 042 0. 037 0. 030 0. 016	0. 018 0. 024 0. 022 0. 014 0. 017 0. 008 0. 013	0. 042 0. 060 0. 046 0. 035 0. 032 0. 020 0. 033
有 効 測 定 日 数 (日)		7	7	1
測 定 時 間 (時間)	10	38	16	38
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0. (	015	0.0	)17
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0	021	0. (	)24
1 時間値の最高値 (mg/m³)	0. (	044	0. (	)60
1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)		)	(	)
日平均値が <b>0.10mg/m³</b> を超えた日数 (日)	(	)	(	)

## 浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[令和2年5月分]

測 定 点	No	.A	No.	В
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 24 (日) 25 (月) 26 (火) 別 27 (水)	0. 013 0. 010 0. 025 0. 023	0. 027 0. 062	0. 016 0. 014 0. 022 0. 018	0. 032 0. 020 0. 041 0. 033
28 (木) 値 29 (金) 30 (土)	0. 015 0. 013 0. 015	0. 030 0. 039	0. 017 0. 015 0. 017	0. 028 0. 028
有 効 測 定 日 数     (日)       測 定 時 間     (時間)       期 間 平 均 値 (mg/m³)		68 016	16	68 017
日平均値の最高値 (mg/m³) 1時間値の最高値 (mg/m³)		)25 )62	0. (	
1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)         日平均値が0.10mg/m³を超えた日数 (日)	(		(	

## 大気質様式第15号(廃棄物搬入施設関連)

### 気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[令和2年5月分]

測 定 点		THE SIC ( )	No. 2	X = - 57 E 17 1R			No. 3	
		風 追	ŧ	最多		風 追	ŧ	最多
	平均	最大	. 風 速	風向	平均	最大	. 風 速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日     8 (金)       9 (土)       10 (日)       別     11 (月)       12 (火)       値     13 (水)       14 (木)       有 効 測 定 日 数 (日)	2. 3 1. 0 1. 9 1. 6 1. 7 3. 0 1. 5	5. 2 2. 9 3. 8 3. 9 4. 0 4. 5 3. 6	W WWW, W WSW WSW WSW WSW	W W W WSW WSW WSW	2. 9 1. 5 2. 7 2. 2 2. 4 3. 4 2. 3	5. 7 3. 0 5. 0 4. 1 5. 0 5. 7 4. 3	NNW, NW NW N	N N N NW NW NNW
測 定 時 間 (時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			1.9				2.5	
期間最大風速 (m/s)			5. 2			·	5. 7	
期間最多風向 (16方位)			WSW				NNW	

#### 気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[令和2年5月分]

	スマンドーンス・デースト・		2-7-D/ [ 13-14%	101111			
測 定 点		No. 1				No. 2	
	風	速	最多		風 遉	ŧ	最多
項目	平均 最	大 風 速	風向	平均	最 大	. 風 速	風向
項目	風速 風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s) (m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 16 (土) 17 (日) 18 (月) 別 19 (火) 20 (水) 値 21 (木) 22 (金) 有 効 測 定 日 数 (日)	0. 9 1 1. 2 3 1. 2 2 2. 1 3 1. 4 2	2. 0 ESE . 8 NW 3. 1 ESE 2. 3 WNW 3. 0 WNW 4. 0 W 4. 1 ESE	ESE NW ESE W W W	0.7 0.8 1.0 1.3 2.4 1.8 0.8	2. 0 2. 3 2. 3 2. 7 3. 6 2. 7 2. 0	WNW ESE WNW WNW WNW	ENE WNW ESE WNW WNW WNW ENE
測 定 時 間 (時間)		168				168	
期間平均風速 (m/s)		1.2	_			1.3	_
期間最大風速 (m/s)		3. 1				3.6	
期間最多風向 (16方位)		W				WNW	

#### 気象観測結果(風向·風速)(泉大津基地)[令和2年5月分]

	P 14 P3 1 P3017131	H +   + ( ) - +   -	,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			-		
測 定 点			No. A				No. B	
		風 返	ŧ	最多		風 遉	耟	最多
- F	平均	最 大	. 風 速	風向	平均	最 大	: 風 速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 24 (日) 25 (月)	2. 1 1. 3	4. 7 2. 3	WSW W	WSW W	1.5 1.2	3. 5 2. 3	WSW NE	SW SW
別 26 (火) 27 (水) 28 (土)	1. 2 1. 6	2. 2 3. 3	W ENE WSW	W WSW	0.9 1.1	1.8 1.9	SE SW	SW SW ESE
28 (木) 値 29 (金) 30 (土)	1. 5 1. 3 1. 7	2. 7 2. 4 3. 4	WSW W E	E E E	1. 4 1. 2 1. 3	3. 3 3. 1 2. 9	NNW N NNW	ESE ESE E
有 効 測 定 日 数 (日)			7	_			7	_
測 定 時 間 (時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			1.5				1. 2	
期間最大風速 (m/s)			4. 7				3. 5	
期間最多風向 (16方位)		_	W				SW	

### 大気質様式第16号(廃棄物搬入施設関連)

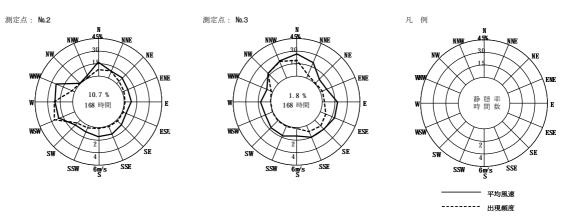
### 風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[令和2年5月分]

#### 測定点:No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	15	7	4	2	3	3	3	3	5	8	43	36	5	-	1	12	18	168
頻 度 (%)	8. 9	4.2	2.4	1.2	1.8	1.8	1.8	1.8	3. 0	4.8	25.6	21. 4	3. 0	-	0.6	7. 1	10.7	-
平均風速(m/s)	1.2	1.2	1.0	1.2	0.7	1.1	1.5	1.5	1.1	1.1	2.6	2.7	3. 1	-	0.4	2.1	0.1	-

#### 測定点:No.3

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	7	2	4	4	11	16	12	1	2	2	2	1	4	29	36	32	3	168
頻 度 (%)	4. 2	1.2	2.4	2.4	6. 5	9.5	7.1	0.6	1. 2	1. 2	1. 2	0.6	2. 4	17. 3	21.4	19. 0	1.8	-
平均風速(m/s)	2. 7	0.9	1.1	2. 3	2. 3	1.9	1.9	1.3	1.7	1.6	1.3	1.7	1. 1	2. 3	3.0	3. 5	0. 2	-



風 配 図 (大阪基地)[令和2年5月分]

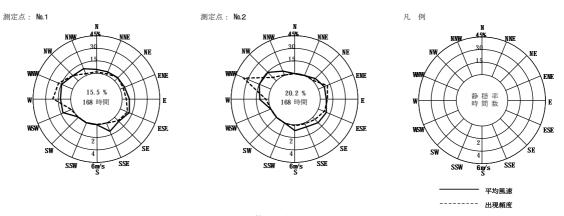
### 風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[令和2年5月分]

測定点:No.1

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WWW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	3	8	7	8	16	11	1	-	-	-	3	35	30	14	3	3	26	168
頻 度 (%)	1.8	4.8	4.2	4.8	9. 5	6.5	0.6	-	-	-	1.8	20.8	17. 9	8. 3	1.8	1.8	15. 5	-
平均風速(m/s)	0.5	0.7	0.8	1.2	1.6	1.0	1.5		-		1.6	1.6	1.8	1.1	1.1	0.6	0. 2	-

### 測定点:No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	-	2	19	14	12	6	2	1	-	-	-	6	59	11	2	-	34	168
頻 度 (%)	-	1. 2	11.3	8.3	7. 1	3.6	1. 2	0.6	-	-	-	3.6	35. 1	6.5	1.2	-	20. 2	-
平均風速(m/s)	-	0. 5	1.0	0.9	1.3	1.1	0.6	0.9	-	-	-	1.5	2.0	1.9	0.8	-	0.1	-



風 配 図 (堺基地)[令和2年5月分]

# 大気質様式第16号(廃棄物搬入施設関連)

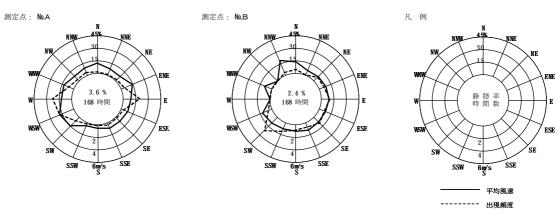
#### 風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[令和2年5月分]

#### 測定点:No.A

方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	2	3	7	33	6	4	5	2	3	10	30	37	9	3	6	2	6	168
頻 度 (%)	1. 2	1.8	4.2	19.6	3.6	2.4	3.0	1.2	1.8	6.0	17. 9	22. 0	5. 4	1. 8	3.6	1.2	3.6	ı
平均風速(m/s)	1.1	1.0	1.9	1.3	1. 2	0.9	1.0	0.6	0.5	2.0	2. 3	1.6	1.6	1. 0	1. 2	1.6	0.1	-

#### 測定点:№.B

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	2	11	10	16	10	16	8	10	18	37	8	-	2	-	7	9	4	168
頻 度 (%)	1. 2	6.5	6.0	9. 5	6.0	9.5	4.8	6.0	10.7	22.0	4.8	-	1. 2	-	4. 2	5.4	2.4	-
平均風速(m/s)	0.9	1.0	1.1	1.2	1.0	0.9	1.2	1.0	1.0	1.3	1.6	-	1.3	-	2.5	1.9	0.1	-



風 配 図 (泉大津基地)[令和2年5月分]

### 騒音・振動様式第5号(廃棄物搬入施設関連)

### 道路交通騒音調査結果総括表(大阪基地) [令和2年5月分]

調查日時:令和2年5月8日午前8時~午後6時

					騒音レ	ベル	(デシ	ベル)					
調査地点		L A5 L A50 L A95 L Aeq											主音源
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 2	75	74	76	65	64	66	54	50	58	69	68. 1	69.8	自動車
No. 3	62	59	66	53	49	55	50	46	52	59	53. 2	63.8	自動車

### 道路交通騒音調査結果総括表(堺基地) [令和2年5月分]

調查日時:令和2年5月20日午前8時~午後6時

					騒音レ	ベル	(デシ	ベル)					
調査地点		L A5			主音源								
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 1	80	79	81	74	72	75	66	65	67	75	74.0	76.3	自動車
No. 2	70	68	71	60	58	63	52	50	55	64	62.0	65.5	自動車

# 道路交通騒音調査結果総括表 (泉大津基地) [令和2年5月分]

調查日時:令和2年5月25日午前8時~午後6時

		騒音レベル (デシベル)											
調査地点	L A5			L A50 L A95			$L_{ m Aeq}$		主音源				
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. A	74	73	75	65	63	67	55	53	59	69	67. 1	69. 4	自動車
No. B	78	77	79	65	64	67	56	54	58	71	70. 2	72.4	自動車

注:1.  $L_{A5}$ 、 $L_{A50}$ 、 $L_{A95}$ の平均値は算術平均値、 $L_{Aeq}$ の平均値はパワー平均値である。2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

### 道路交通騒音調査結果(大阪基地)[令和2年5月]

調查地点: No. 2 調查日: 令和2年5月8日

<u> </u>	. INO. Z			即9 上	<u> </u>
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	$L_{ m Aeq}$	土日你
08:00	75	64	51	68.6	自動車
09:00	76	66	55	69.8	自動車
10:00	75	66	55	69.8	自動車
11:00	75	65	57	69.6	自動車
12:00	74	66	52	68.6	自動車
13:00	75	65	52	68.8	自動車
14:00	74	64	50	68. 1	自動車
15:00	75	65	52	68.6	自動車
16:00	74	66	58	68. 4	自動車
17:00	74	64	55	68. 2	自動車
最小値	74	64	50	68. 1	
最大値	76	66	58	69.8	
平均值	75	65	54	69	

## 道路交通騒音調査結果(大阪基地) [令和2年5月]

調査地点:No.3 調査日:令和2年5月8日

<u> </u>	. 110. 0		H/리그	<u> </u>	
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	$L_{Aeq}$	土日你
08:00	59	49	46	53. 2	自動車
09:00	64	52	48	58.5	自動車
10:00	63	52	49	56.9	自動車
11:00	64	55	51	59.7	自動車
12:00	61	52	49	55.9	自動車
13:00	64	53	50	59.4	自動車
14:00	60	54	52	56. 1	自動車
15:00	60	53	51	56.3	自動車
16:00	66	54	52	63.8	自動車
17:00	62	53	51	56.0	自動車
最小値	59	49	46	53. 2	
最大値	66	55	52	63.8	
平均值	62	53	50	59	

注:1.  $L_{A5}$ 、 $L_{A50}$ 、 $L_{A95}$ の平均値は算術平均値、 $L_{Aeq}$ の平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

### 道路交通騒音調査結果(堺基地)[令和2年5月分]

調查地点:No 1 調查日:令和2年5月20日

<u>調                                    </u>	: No. 1	調宜日:行和2年5月20日				
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源	
時間	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	$L_{ m Aeq}$	土目你	
08:00	79	72	66	74.0	自動車	
09:00	80	73	67	75.3	自動車	
10:00	80	73	67	75.4	自動車	
11:00	81	75	67	76.3	自動車	
12:00	80	75	67	75.9	自動車	
13:00	79	73	65	74.7	自動車	
14:00	80	75	67	75.7	自動車	
15:00	80	75	67	76.3	自動車	
16:00	80	73	66	75.4	自動車	
17:00	79	74	65	74. 2	自動車	
最小値	79	72	65	74.0		
最大値	81	75	67	76.3		
平均值	80	74	66	75		

## 道路交通騒音調査結果(堺基地)[令和2年5月分]

調査地点: No. 2 調査日: 令和2年5月20日

加工地		立しべれ	(デシベル		E H : 17 11 12   0/1 20 H
調査	<b></b>	百レイル	(7 5 7 7	7)	主音源
時間	$L_{A5}$	$L_{A50}$	$L_{A95}$	$L_{Aeq}$	H M
08:00	70	61	55	64.5	自動車
09:00	71	60	51	65.1	自動車
10:00	71	63	53	65.4	自動車
11:00	71	61	52	65.5	自動車
12:00	70	61	52	64.1	自動車
13:00	70	59	52	64.0	自動車
14:00	71	62	52	64.7	自動車
15:00	69	59	50	63.2	自動車
16:00	69	58	51	63.0	自動車
17:00	68	60	52	62.0	自動車
最小値	68	58	50	62.0	
最大値	71	63	55	65.5	
平均值	70	60	52	64	

注:1.  $L_{A5}$ 、 $L_{A50}$ 、 $L_{A95}$ の平均値は算術平均値、 $L_{Aeq}$ の平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

### 道路交通騒音調査結果(泉大津基地) [令和2年5月分]

調查地点:No.A 調查日:令和2年5月25日

<u>調宜地只</u>	: No. A			阴上	[日:市和2年3月23日
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	$L_{ m Aeq}$	土日你
08:00	74	66	59	68. 9	自動車
09:00	74	64	56	67.9	自動車
10:00	74	63	53	67.5	自動車
11:00	75	66	55	69. 2	自動車
12:00	75	64	54	69.0	自動車
13:00	73	63	54	67. 1	自動車
14:00	75	67	56	69. 4	自動車
15:00	75	66	54	69.3	自動車
16:00	74	66	53	69. 1	自動車
17:00	74	65	53	68.7	自動車
最小値	73	63	53	67.1	
最大値	75	67	59	69. 4	
平均值	74	65	55	69	

# 道路交通騒音調査結果(泉大津基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. B 調査日: 令和2年5月25日

的自己。			19.3 -	T H : 13 / H &   0 / 1 & 0 H	
調査	騒	音レベル	(デシベル	·)	主音源
時間	$L_{A5}$	$L_{A50}$	L <sub>A95</sub>	$L_{Aeq}$	工 目 / 你
08:00	77	67	58	70.7	自動車
09:00	77	65	55	70.7	自動車
10:00	79	65	57	72.4	自動車
11:00	78	66	55	71.5	自動車
12:00	78	67	57	71.5	自動車
13:00	78	65	54	72.1	自動車
14:00	78	65	55	71.1	自動車
15:00	77	64	57	70. 2	自動車
16:00	77	64	55	70. 2	自動車
17:00	77	65	56	72.4	自動車
最小値	77	64	54	70. 2	
最大値	79	67	58	72.4	
平均值	78	65	56	71	

注:1.  $L_{A5}$ 、 $L_{A50}$ 、 $L_{A95}$ の平均値は算術平均値、 $L_{Aeq}$ の平均値はパワー平均値である。 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

### 道路交通振動調査結果総括表(大阪基地) [令和2年5月分]

調查日時:令和2年5月8日午前8時~午後6時

	振動レベル(デシベル)											
調査地点	L 10			L 50			L 90					
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大			
No. 2	45	42	48	36	31	39	28	26	31			
No. 3	37	34	40	34	30	36	31	27	34			

### 道路交通振動調査結果総括表(堺基地) [令和2年5月分]

調査日時: 令和2年5月20日午前8時~午後6時

	ALL PART OF THE PROPERTY OF THE PART OF TH												
		振動レベル (デシベル)											
調査地点	L 10			L 50			L 90						
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大				
No. 1	49	47	51	44	42	46	40	36	42				
No. 2	42	38	44	34	31	37	29	27	32				

### 道路交通振動調査結果総括表(泉大津基地) [令和2年5月分]

調查日時:令和2年5月25日午前8時~午後6時

		振動レベル(デシベル)										
調査地点	L 10				L 50		L 90					
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大			
No. A	45	41	46	41	33	44	39	28	43			
No. B	40	36	41	31	29	33	26	25	27			

# 騒音·振動様式第8号(廃棄物搬入施設関連)

### 道路交通振動調査結果(大阪基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 2

調査日: 令和2年5月8日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	44	34	27
09:00	47	38	29
10:00	47	39	31
11:00	48	39	30
12:00	46	36	27
13:00	45	37	27
14:00	45	35	26
15:00	44	35	27
16:00	45	35	28
17:00	42	31	26
最小値	42	31	26
最大値	48	39	31
平均値	45	36	28

## 道路交通振動調査結果(大阪基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 3

調査日: 令和2年5月8日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08: 00	35	31	28
09:00	39	36	33
10:00	38	34	31
11:00	40	36	34
12:00	38	34	30
13:00	38	36	33
14:00	39	36	33
15:00	37	33	30
16:00	35	31	28
17:00	34	30	27
最小値	34	30	27
最大値	40	36	34
平均値	37	34	31

## 騒音·振動様式第8号(廃棄物搬入施設関連)

### 道路交通振動調査結果(堺基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 1

調査日: 令和2年5月20日

調査	振動レ	ベル(デシ・	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	48	43	38
09:00	50	45	42
10:00	51	46	41
11:00	50	46	42
12:00	50	45	41
13:00	49	43	38
14:00	50	45	41
15:00	49	45	39
16:00	49	43	39
17:00	47	42	36
最小値	47	42	36
最大値	51	46	42
平均値	49	44	40

## 道路交通振動調査結果(堺基地)[令和2年5月分]

調査地点: No. 2

調査日: 令和2年5月20日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08: 00	38	31	28
09: 00	44	37	32
10:00	43	36	31
11:00	43	34	30
12:00	41	34	30
13:00	41	32	29
14:00	43	35	29
15:00	42	33	29
16:00	41	32	28
17:00	39	31	27
最小値	38	31	27
最大値	44	37	32
平均值	42	34	29

## 騒音·振動様式第8号(廃棄物搬入施設関連)

### 道路交通振動調査結果(泉大津基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. A

調査日: 令和2年5月25日

調査	振動レ	ベル(デシ・	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08:00	44	37	32
09:00	46	44	43
10:00	46	43	42
11:00	46	44	43
12:00	43	36	31
13:00	45	43	42
14:00	46	44	42
15:00	46	43	42
16:00	46	43	42
17:00	41	33	28
最小値	41	33	28
最大値	46	44	43
平均値	45	41	39

## 道路交通振動調査結果(泉大津基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. B

調査日: 令和2年5月25日

調査	振動レ	ベル(デシ	ベル)
時間	L 10	L 50	L 90
08: 00	36	30	25
09: 00	41	32	27
10:00	40	32	27
11:00	41	33	27
12:00	41	31	26
13:00	40	31	26
14: 00	41	32	26
15:00	41	31	26
16:00	38	30	<25
17: 00	37	29	<25
最小値	36	29	25
最大値	41	33	27
平均值	40	31	26

## 交通量調査結果総括表(大阪基地) [令和2年5月分]

調査日時:令和2年5月8日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送
	大型車類	車混入率 (%)			
No. 1	6, 213	5, 280	11, 493	21	0.2
No. 2	4, 024	6, 954	10, 978	10	0.1
No. 3	_	_	_	_	_
No. 4	676	1, 002	1, 678	124	7.4

# 交通量調査結果総括表(堺基地) [令和2年5月分]

調査日時:令和2年5月20日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送
	大型車類	車混入率 (%)			
No. 1	11, 521	14, 199	25, 720	46	0.2
No. 2	3, 546	9, 192	12, 738	12	0.1
No. 3	9, 312	12, 378	21, 690	24	0.1
No. 4	263	22	285	255	89. 5

注:調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、 8時から17時までの9時間とした。

### 交通量調査結果総括表(泉大津基地) [令和2年5月分]

調査日時:令和2年5月25日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送 車混入率
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	平此八平 (%)
No. A	8, 313	14, 739	23, 052	48	0. 2
No. B	3, 458	4, 446	7, 904	20	0.3
No. C	1, 090	1, 138	2, 228	140	6.3

### 交通量調査結果(大阪基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 1

調査日時:令和2年5月8日

<u> </u>	·寸 · 口 ·	<b>〒和2平5月8日</b>																
			中島	島方面					歌島	僑方面					合	計		
時刻	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	Man at the	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	and a state	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	308	594	902	2	34.1	0.2	216	228	444	0	48.6	0.0	524	822	1, 346	2	38.9	0.1
09:00	445	354	799	1	55.7	0.1	403	138	541	1	74. 5	0.2	848	492	1, 340	2	63.3	0.1
10:00	446	306	752	2	59.3	0.3	332	186	518	2	64. 1	0.4	778	492	1, 270	4	61.3	0.3
11:00	482	228	710	2	67. 9	0.3	316	210	526	4	60. 1	0.8	798	438	1, 236	6	64.6	0.5
12:00	380	270	650	2	58. 5	0.3	216	180	396	0	54. 5	0.0	596	450	1,046	2	57. 0	0.2
13:00	199	378	577	1	34.5	0.2	192	198	390	0	49. 2	0.0	391	576	967	1	40.4	0.1
14:00	343	306	649	1	52.9	0.2	289	192	481	1	60. 1	0.2	632	498	1, 130	2	55.9	0.2
15:00	372	222	594	0	62.6	0.0	318	204	522	0	60.9	0.0	690	426	1, 116	0	61.8	0.0
16:00	312	198	510	0	61.2	0.0	230	300	530	2	43. 4	0.4	542	498	1,040	2	52.1	0.2
17:00	240	174	414	0	58. 0	0.0	174	414	588	0	29.6	0.0	414	588	1, 002	0	41.3	0.0
8: 00~ 18: 00	3, 527	3, 030	6, 557	11	53.8	0. 2	2,686	2, 250	4, 936	10	54. 4	0.2	6, 213	5, 280	11, 493	21	54. 1	0.2

### 交通量調査結果(大阪基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 2

調査日時:令和2年5月8日

	时:宣和4年3月8日 I																	
			中島	方面					歌島	橋方面					合	計		
時刻	7	を通量 (	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	**	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	120	360	480	0	25.0	0.0	193	468	661	1	29. 2	0. 2	313	828	1, 141	1	27. 4	0.1
09:00	240	264	504	0	47.6	0.0	276	402	678	0	40.7	0.0	516	666	1, 182	0	43.7	0.0
10:00	372	324	696	0	53. 4	0.0	276	462	738	0	37. 4	0.0	648	786	1, 434	0	45. 2	0.0
11:00	204	336	540	0	37.8	0.0	313	390	703	1	44. 5	0.1	517	726	1, 243	1	41.6	0.1
12:00	212	270	482	2	44.0	0.4	180	336	516	0	34. 9	0.0	392	606	998	2	39.3	0.2
13:00	179	288	467	5	38. 3	1.1	156	402	558	0	28. 0	0.0	335	690	1, 025	5	32.7	0.5
14: 00	156	300	456	0	34. 2	0.0	151	342	493	1	30.6	0. 2	307	642	949	1	32.3	0.1
15:00	138	270	408	0	33.8	0.0	186	354	540	0	34. 4	0.0	324	624	948	0	34. 2	0.0
16:00	192	282	474	0	40.5	0.0	186	390	576	0	32.3	0.0	378	672	1, 050	0	36.0	0.0
17: 00	108	252	360	0	30.0	0.0	186	462	648	0	28. 7	0.0	294	714	1, 008	0	29. 2	0.0
8: 00~ 18: 00	1, 921	2, 946	4, 867	7	39. 5	0.1	2, 103	4, 008	6, 111	3	34. 4	0.0	4, 024	6, 954	10, 978	10	36.7	0.1

### 交通量調査結果(大阪基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 4

調査日時:令和2年5月8日

加1111	4 · 11	:																
			海	方面					国道4	3号方面					合	計		
時刻	7	<b>芝通量</b>	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	Man at the	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	and a state	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	#	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)
08:00	42	108	150	6	28.0	4.0	18	60	78	0	23. 1	0.0	60	168	228	6	26.3	2.6
09:00	72	30	102	12	70.6	11.8	52	30	82	16	63. 4	19. 5	124	60	184	28	67. 4	15. 2
10:00	72	18	90	12	80.0	13.3	63	18	81	9	77. 8	11.1	135	36	171	21	78. 9	12.3
11:00	37	18	55	13	67.3	23.6	29	36	65	17	44.6	26. 2	66	54	120	30	55.0	25.0
12:00	20	72	92	2	21.7	2. 2	25	36	61	1	41.0	1.6	45	108	153	3	29. 4	2.0
13:00	18	60	78	6	23. 1	7.7	27	90	117	3	23. 1	2.6	45	150	195	9	23. 1	4.6
14:00	27	42	69	9	39. 1	13.0	23	108	131	11	17. 6	8.4	50	150	200	20	25.0	10.0
15:00	9	30	39	3	23. 1	7.7	40	36	76	4	52.6	5.3	49	66	115	7	42.6	6.1
16:00	42	42	84	0	50.0	0.0	30	42	72	0	41.7	0.0	72	84	156	0	46. 2	0.0
17:00	12	18	30	0	40.0	0.0	18	108	126	0	14. 3	0.0	30	126	156	0	19. 2	0.0
8: 00~ 18: 00	351	438	789	63	44.5	8. 0	325	564	889	61	36.6	6.9	676	1, 002	1, 678	124	40.3	7.4

### 交通量調査結果(堺基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 1

調査日時:令和2年5月20日

IN EL H IN	1 · 11 / 11	4年3月4	υμ															
			大阪	方面					和歌	山方面					合	計		
時刻	7	<b>交通量</b>	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	<b>松工光田</b>	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	\H = +	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	**	廃棄物 輸送車	200 T 050	輸送車 混入率 (%)
08:00	354	834	1, 188	0	29.8	0.0	374	570	944	2	39.6	0.2	728	1, 404	2, 132	2	34. 1	0.1
09:00	579	516	1,095	9	52.9	0.8	659	528	1, 187	5	55. 5	0.4	1, 238	1,044	2, 282	14	54.3	0.6
10:00	578	470	1,048	4	55. 2	0.4	819	468	1, 287	3	63.6	0.2	1, 397	938	2, 335	7	59.8	0.3
11:00	618	391	1,009	7	61.2	0.7	685	522	1, 207	1	56.8	0.1	1, 303	913	2, 216	8	58.8	0.4
12:00	684	636	1, 320	0	51.8	0.0	589	588	1, 177	1	50.0	0.1	1, 273	1, 224	2, 497	1	51.0	0.0
13:00	520	558	1,078	4	48. 2	0.4	495	582	1, 077	3	46.0	0.3	1, 015	1, 140	2, 155	7	47. 1	0.3
14:00	895	798	1,693	1	52.9	0.1	792	660	1, 452	0	54.5	0.0	1, 687	1, 458	3, 145	1	53.6	0.0
15:00	644	708	1, 352	2	47.6	0.1	751	972	1, 723	1	43.6	0.1	1, 395	1,680	3, 075	3	45.4	0.1
16:00	429	750	1, 179	3	36. 4	0.3	474	912	1, 386	0	34. 2	0.0	903	1, 662	2, 565	3	35. 2	0.1
17:00	252	1, 458	1,710	0	14.7	0.0	330	1, 278	1, 608	0	20. 5	0.0	582	2, 736	3, 318	0	17. 5	0.0
8: 00~ 18: 00	5, 553	7, 119	12, 672	30	43.8	0.2	5, 968	7, 080	13, 048	16	45. 7	0.1	11, 521	14, 199	25, 720	46	44. 8	0.2

### 交通量調査結果(堺基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 2

調査日時:令和2年5月20日

MH H	<b>时:</b> 10.7	TH & 十 J.	刀 20 日															
			国道20	6号方面					阪神高	速方面					合	計		
時刻	3	を通量 (	(台/時)		大型車	廃棄物	2	全通量	(台/時)		大型車	廃棄物	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	127	360	487	1	26. 1	0.2	186	594	780	0	23.8	0.0	313	954	1, 267	1	24.7	0.1
09:00	222	366	588	0	37.8	0.0	181	402	583	1	31.0	0.2	403	768	1, 171	1	34.4	0.1
10:00	247	426	673	1	36.7	0.1	229	480	709	1	32.3	0.1	476	906	1, 382	2	34.4	0.1
11:00	180	354	534	0	33.7	0.0	169	474	643	1	26.3	0.2	349	828	1, 177	1	29.7	0.1
12:00	163	528	691	1	23.6	0.1	217	534	751	1	28.9	0.1	380	1,062	1, 442	2	26.4	0.1
13:00	151	432	583	1	25.9	0.2	151	480	631	1	23. 9	0.2	302	912	1, 214	2	24. 9	0.2
14:00	289	336	625	1	46. 2	0.2	217	468	685	1	31.7	0.1	506	804	1, 310	2	38.6	0. 2
15:00	211	456	667	1	31.6	0.1	102	408	510	0	20.0	0.0	313	864	1, 177	1	26.6	0.1
16:00	192	582	774	0	24.8	0.0	96	348	444	0	21.6	0.0	288	930	1, 218	0	23.6	0.0
17:00	168	690	858	0	19.6	0.0	48	474	522	0	9. 2	0.0	216	1, 164	1, 380	0	15.7	0.0
8: 00~ 18: 00	1, 950	4, 530	6, 480	6	30. 1	0.1	1, 596	4, 662	6, 258	6	25.5	0.1	3, 546	9, 192	12, 738	12	27. 8	0. 1

### 交通量調査結果(堺基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 3

調査日時:令和2年5月20日

			和歌	山方面					大阪	方面			습 計							
時刻	7	<b>芝通量</b>	(台/時)		大型車	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	7	定通量	(台/時)		大型車		交通量(台/時)				大型車	廃棄物		
	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	\to = -		大型車 類	小型車 類	111111	廃棄物 輸送車	混入率(%)		大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)		
08:00	312	810	1, 122	0	27.8	0.0	367	948	1, 315	1	27. 9	0.1	679	1, 758	2, 437	1	27. 9	0.0		
09:00	592	570	1, 162	4	50.9	0.3	625	540	1, 165	1	53.6	0.1	1, 217	1, 110	2, 327	5	52.3	0.2		
10:00	488	366	854	2	57. 1	0.2	674	480	1, 154	2	58.4	0.2	1, 162	846	2,008	4	57. 9	0.2		
11:00	650	504	1, 154	2	56.3	0.2	464	366	830	2	55.9	0.2	1, 114	870	1, 984	4	56. 1	0.2		
12:00	571	354	925	1	61.7	0.1	403	450	853	1	47. 2	0.1	974	804	1, 778	2	54.8	0.1		
13:00	502	690	1, 192	4	42.1	0.3	342	378	720	0	47.5	0.0	844	1,068	1, 912	4	44. 1	0.2		
14:00	531	504	1, 035	3	51.3	0.3	456	486	942	0	48. 4	0.0	987	990	1, 977	3	49. 9	0.2		
15:00	516	552	1, 068	0	48.3	0.0	451	612	1,063	1	42.4	0.1	967	1, 164	2, 131	1	45.4	0.0		
16:00	492	846	1, 338	0	36.8	0.0	354	450	804	0	44.0	0.0	846	1, 296	2, 142	0	39. 5	0.0		
17:00	324	1, 632	1, 956	0	16.6	0.0	198	840	1, 038	0	19. 1	0.0	522	2, 472	2, 994	0	17.4	0.0		
8: 00~ 18: 00	4, 978	6, 828	11, 806	16	42.2	0.1	4, 334	5, 550	9, 884	8	43.8	0.1	9, 312	12, 378	21, 690	24	42.9	0.1		

### 交通量調査結果(堺基地) [令和2年5月分]

調査地点: No. 4

調查日時: 令和2年5月20日

<u> </u>	時: 行	作る平り	月 20 日																	
		7	フェニッ	クス方	面				堺	方面			合 計							
時刻	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	交通量(台/時)				大型車	廃棄物	交通量(台/時) 大型車 廃							
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	スェー 混入率 (%)		大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)		
08:00	16	0	16	10	100.0	62.5	1	6	7	1	14.3	14.3	17	6	23	11	73.9	47.8		
09:00	29	1	30	30	96.7	100.0	40	0	40	40	100.0	100.0	69	1	70	70	98.6	100.0		
10:00	15	0	15	15	100.0	100.0	14	1	15	15	93. 3	100.0	29	1	30	30	96. 7	100.0		
11:00	24	0	24	24	100.0	100.0	27	0	27	27	100.0	100.0	51	0	51	51	100.0	100.0		
12:00	12	0	12	6	100.0	50.0	6	0	6	6	100.0	100.0	18	0	18	12	100.0	66.7		
13:00	24	0	24	24	100.0	100.0	22	0	22	22	100.0	100.0	46	0	46	46	100.0	100.0		
14:00	11	1	12	12	91.7	100.0	12	1	13	13	92.3	100.0	23	2	25	25	92.0	100.0		
15:00	4	6	10	4	40.0	40.0	6	6	12	6	50.0	50.0	10	12	22	10	45.5	45.5		
16:00	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-		
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8: 00~ 18: 00	135	8	143	125	94.4	87.4	128	14	142	130	90. 1	91.5	263	22	285	255	92.3	89. 5		

注: 堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

### 交通量調査結果(泉大津基地) [令和2年5月分]

調査地点: No.A

調査日時:令和2年5月25日

			大阪	方面					和歌口	山方面			合 計						
時刻		交通量	(台/時)		大型車	廃棄物 輸送車 混入率 (%)		交通量	(台/時)		大型車	廃棄物		交通量(	(台/時)	大型車		. 廃棄物	
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八玉年 混入率 (%)		大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車	<b>浪入</b>	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	祉	廃棄物 輸送車	混入率 (%)		
08:00	408	1, 435	1, 843	1	22.1	0.1	315	1, 231	1, 546	4	20. 4	0.3	723	2, 666	3, 389	5	21.3	0.1	
09:00	465	558	1, 023	3	45.5	0.3	373	475	848	2	44. 0	0.2	838	1, 033	1, 871	5	44.8	0.3	
10:00	602	517	1, 119	3	53.8	0.3	273	636	909	3	30.0	0.3	875	1, 153	2, 028	6	43.1	0.3	
11:00	488	558	1, 046	2	46.7	0. 2	543	649	1, 192	4	45.6	0.3	1,031	1, 207	2, 238	6	46.1	0.3	
12:00	302	528	830	2	36.4	0. 2	487	540	1, 027	1	47. 4	0.1	789	1, 068	1, 857	3	42.5	0.2	
13:00	388	565	953	5	40.7	0. 5	286	510	796	4	35. 9	0.5	674	1, 075	1, 749	9	38. 5	0.5	
14:00	597	721	1, 318	4	45.3	0.3	667	799	1, 466	2	45.5	0.1	1, 264	1, 520	2, 784	6	45.4	0.2	
15:00	321	594	915	3	35.1	0.3	585	798	1, 383	3	42.3	0.2	906	1, 392	2, 298	6	39. 4	0.3	
16:00	301	685	986	2	30.5	0. 2	486	792	1, 278	0	38. 0	0.0	787	1, 477	2, 264	2	34.8	0.1	
17:00	168	1,008	1, 176	0	14.3	0.0	258	1, 140	1, 398	0	18. 5	0.0	426	2, 148	2, 574	0	16.6	0.0	
8:00~ 18:00	4, 040	7, 169	11, 209	25	36.0	0. 2	4, 273	7, 570	11, 843	23	36. 1	0.2	8, 313	14, 739	23, 052	48	36.1	0.2	

### 交通量調査結果(泉大津基地) [令和2年5月分]

調査地点:No.B

調査日時: 令和2年5月25日

	調査日時:7和2年3月23日																			
			泉北	2方面					助松J	CT方面			合 計							
時刻	7	交通量 (	(台/時)		大型車 混入率 (%)	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	7	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物 輸送車 混入率 (%)	3	を通量	(台/時)		大型車	廃棄物		
	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	11111	廃棄物 輸送車	混入率 (%)		大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	All the state	輸送車 混入率 (%)		
08:00	97	174	271	1	35.8	0.4	116	546	662	2	17. 5	0.3	213	720	933	3	22.8	0.3		
09:00	163	210	373	1	43.7	0.3	144	228	372	0	38. 7	0.0	307	438	745	1	41.2	0.1		
10:00	223	246	469	1	47.5	0.2	201	126	327	3	61.5	0.9	424	372	796	4	53. 3	0.5		
11:00	169	186	355	1	47.6	0.3	248	174	422	2	58.8	0.5	417	360	777	3	53.7	0.4		
12:00	132	144	276	0	47.8	0.0	247	222	469	1	52.7	0.2	379	366	745	1	50.9	0.1		
13:00	68	126	194	2	35. 1	1.0	243	222	465	3	52.3	0.6	311	348	659	5	47. 2	0.8		
14:00	241	228	469	1	51.4	0.2	205	168	373	1	55.0	0.3	446	396	842	2	53.0	0.2		
15:00	198	252	450	0	44.0	0.0	204	192	396	0	51.5	0.0	402	444	846	0	47.5	0.0		
16:00	157	222	379	1	41.4	0.3	162	180	342	0	47.4	0.0	319	402	721	1	44. 2	0.1		
17:00	120	384	504	0	23.8	0.0	120	216	336	0	35.7	0.0	240	600	840	0	28.6	0.0		
8: 00~ 18: 00	1, 568	2, 172	3, 740	8	41.9	0.2	1, 890	2, 274	4, 164	12	45.4	0.3	3, 458	4, 446	7, 904	20	43.8	0.3		

### 交通量調査結果(泉大津基地) [令和2年5月分]

調査地点: No.C

調査日時:令和2年5月25日

	. , , ,			クス方	面				泉大	津方面			合 計							
時刻	2	を通量	(台/時)		大型車 混入率 (%)	廃棄物	7	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物	交通量(台/時)				大型車	廃棄物		
	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	11111	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	1	廃棄物 輸送車	NO	輸送車 混入率 (%)		
08:00	25	14	39	9	64.1	23.1	36	18	54	0	66.7	0.0	61	32	93	9	65.6	9.7		
09:00	79	62	141	9	56.0	6.4	91	33	124	16	73.4	12.9	170	95	265	25	64. 2	9. 4		
10:00	59	39	98	8	60. 2	8.2	75	33	108	6	69.4	5.6	134	72	206	14	65.0	6.8		
11:00	60	61	121	13	49.6	10.7	43	71	114	12	37.7	10.5	103	132	235	25	43.8	10.6		
12:00	52	31	83	5	62.7	6.0	47	38	85	7	55.3	8. 2	99	69	168	12	58. 9	7. 1		
13:00	53	39	92	8	57. 6	8.7	84	75	159	9	52.8	5.7	137	114	251	17	54.6	6.8		
14:00	78	56	134	8	58. 2	6.0	59	64	123	9	48. 0	7.3	137	120	257	17	53. 3	6.6		
15:00	71	62	133	7	53.4	5.3	52	86	138	6	37.7	4.3	123	148	271	13	45.4	4.8		
16:00	32	67	99	3	32.3	3.0	40	43	83	5	48. 2	6.0	72	110	182	8	39.6	4.4		
17:00	24	36	60	0	40.0	0.0	30	210	240	0	12.5	0.0	54	246	300	0	18.0	0.0		
8: 00~ 18: 00	533	467	1, 000	70	53.3	7.0	557	671	1, 228	70	45.4	5.7	1, 090	1, 138	2, 228	140	48. 9	6.3		